

お知らせ

長良川河口堰でゲート全開操作を終了しました

1. 概要 長良川河口堰では、台風22号の影響による洪水を安全に流下させるため、10月29日23時29分からゲートを全開にしました。その後、長良川の堰地点の流量が全開操作実施の基準流量毎秒800立方メートルを下回ったことから、塩水遡上を防止するため、30日14時58分に全開操作を終了し、オーバーフロー操作に切替えました。

オーバーフロー操作中の長良川河口堰（下流側より撮影）
（10月30日16時30分撮影）



2. 状況 流域平均累計雨量 : 83mm（10月28日6時から30日15時まで）
堰最大流入量 : 毎秒約1,300立方メートル（30日 3時40分）
全開操作開始時刻 : 29日23時29分
全閉操作終了時刻 : 30日14時58分
全開操作継続時間 : 15時間29分

なお、今回の全開操作は、平成7年7月の河口堰運用開始以降146回目となります。また、運用開始以降最大の出水は、平成16年10月台風23号による洪水であり忠節地点毎秒7,667立方メートルの流量を観測しています(国土交通省水文水質データベースより)。

3. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ（三重県）、桑名記者クラブに同時配布します。
4. 問合せ先 独立行政法人水資源機構 長良川河口堰管理所
管理課長 中藪（なかぞの） 電話0594-42-5012（代）

長良川河口堰のホームページはこちらを検索

HP

長良川河口堰

検索



過去の
管理情報→



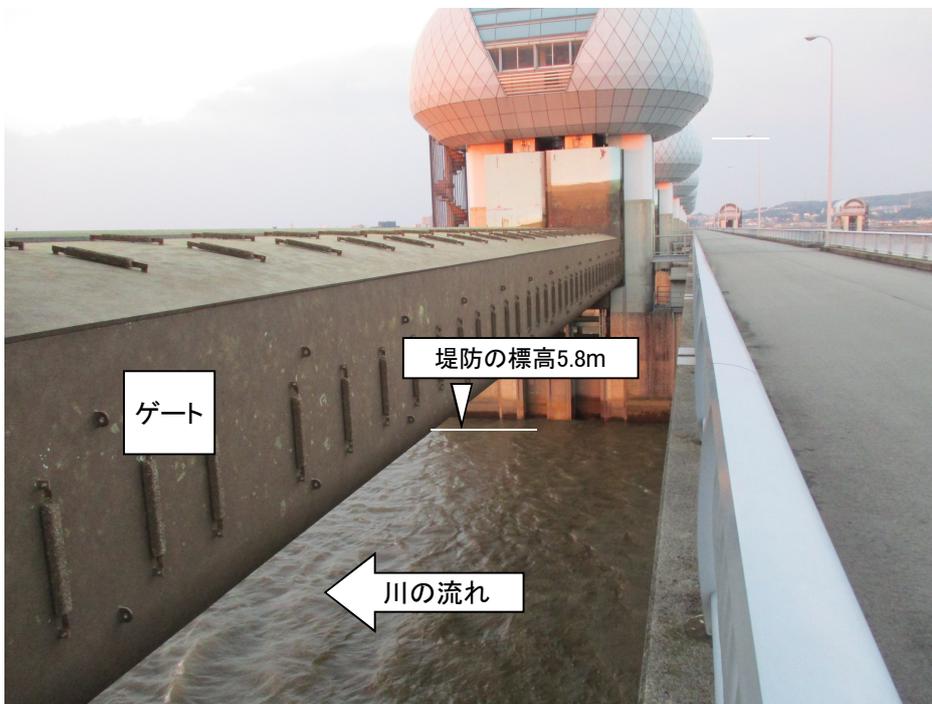
長良川河口堰
のゲート操作→





ゲート全開操作時の長良川河口堰(堰下流側)

10月30日6時撮影



ゲート全開操作時の長良川河口堰(堤防より高い位置にゲートを引き上げ)

10月30日6時撮影



ゲート全開操作終了後の長良川河口堰（オーバーフロー操作に切り替え）
10月30日16時30分撮影

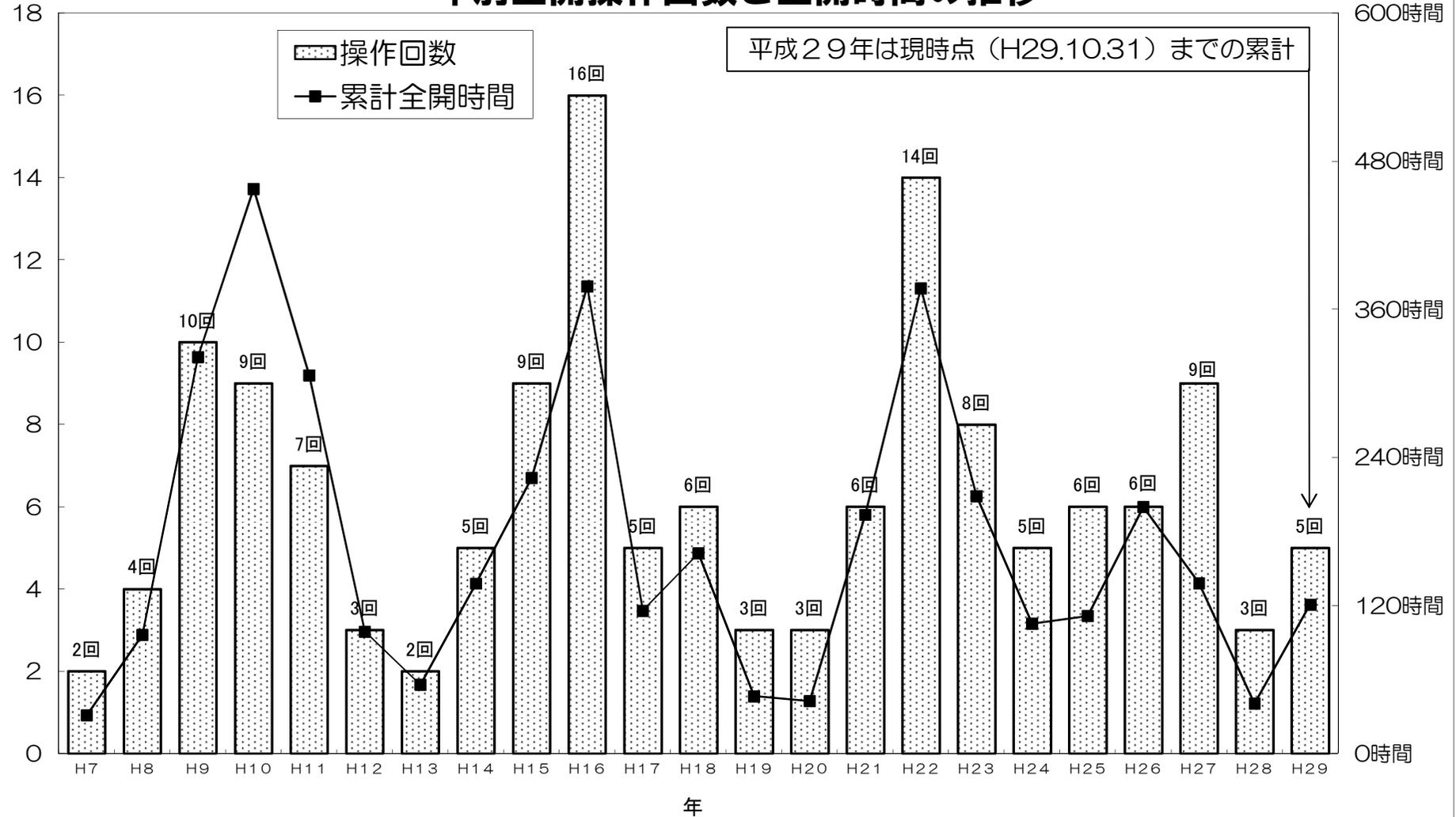


ゲート全開操作終了後の長良川河口堰（オーバーフロー操作に切り替え）
10月30日16時30分撮影

長良川河口堰における管理移行後の 年別全開操作回数と全開時間の推移

【回数】

【全開時間】



※現時点(H29.10.31)までの操作回数:146回
※累計全開時間:3968時間 35分